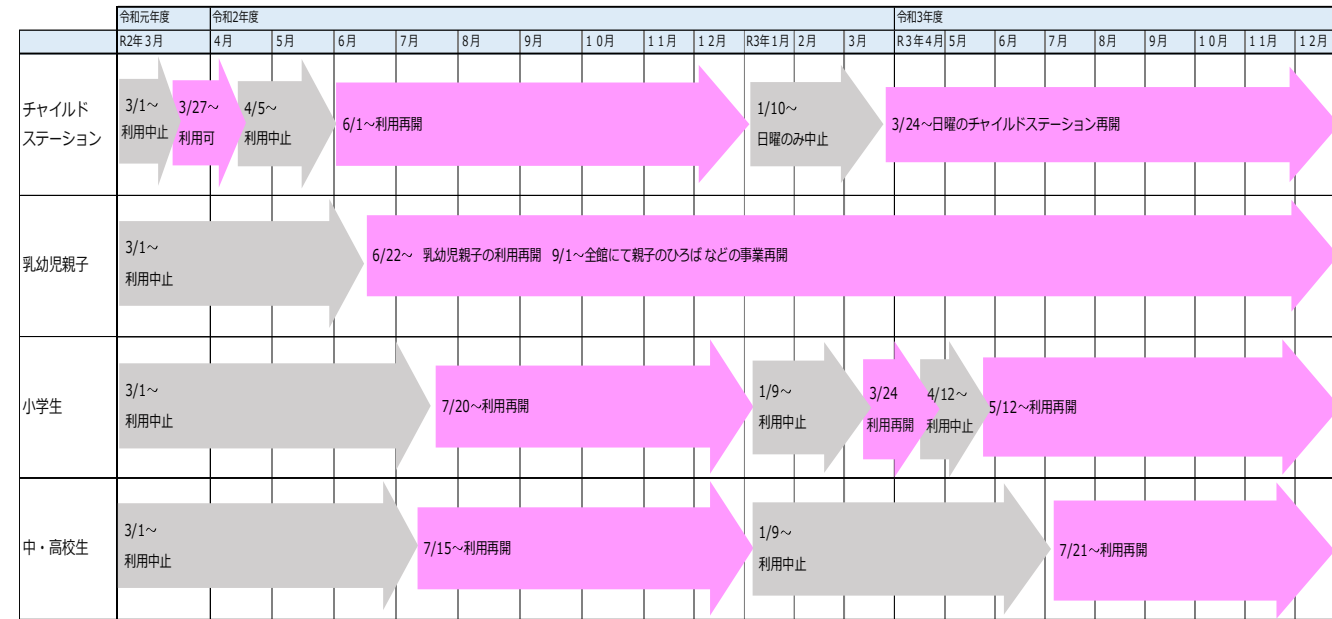


1. 児童センター

コロナ禍における状況の変化



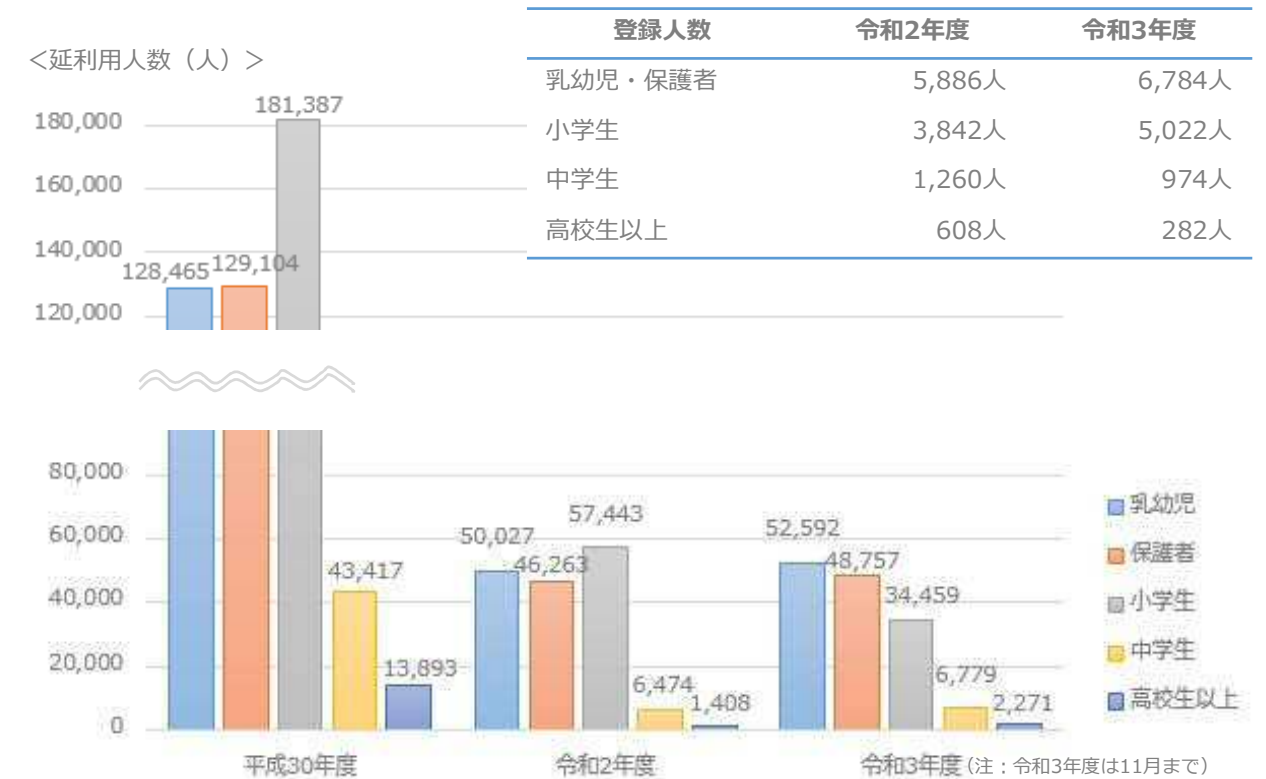
※3/1～3/26まで完全休館



職員アンケート結果より

- ◆実施時期：令和3年12月
- ◆回答数：児童センター11館・49名回答
- ◆年齢層：20歳代：16名（32.7%）、30歳代：11名（22.4%）、40歳代：2名（4.1%）、50歳代：16名（32.7%）、60歳代 4名（8.2%）
- ◆コロナ禍に取り組んだこと＜各館回答＞
 - 前年の“親子のひろば”事業への参加者や気になる利用者への電話・メール配信
 - 近隣公園への出張児童センター
 - おうち時間のための遊び等の動画配信
 - 館内での感染症対策、密にならない遊びの工夫
- ◆コロナ禍だからこそできたこと＜各職員回答＞
 - 利用者との信頼関係深まった 24名（49.0%）
 - ・悩みまで聞くことができた。
 - ・継続的な関わりがもてた
 - ・事業に追われず、日常的な関わりの方の大切さを感じた。
 - 乳幼児親子の居場所としての役割の再認識
 - おうち時間の見直し、工夫ができた。
 - ・工夫により、アドバイスができた。
 - ・動画配信により、提供できた。

コロナ禍における利用状況



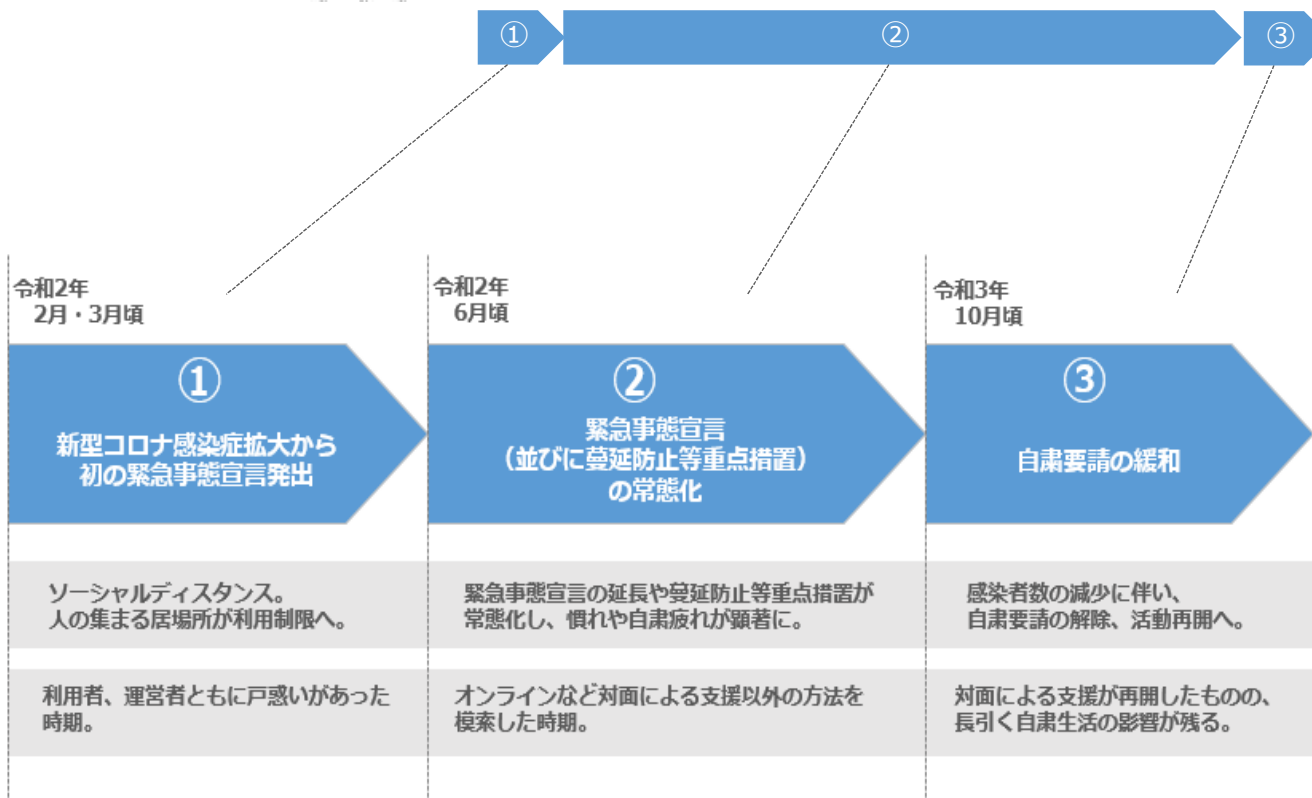
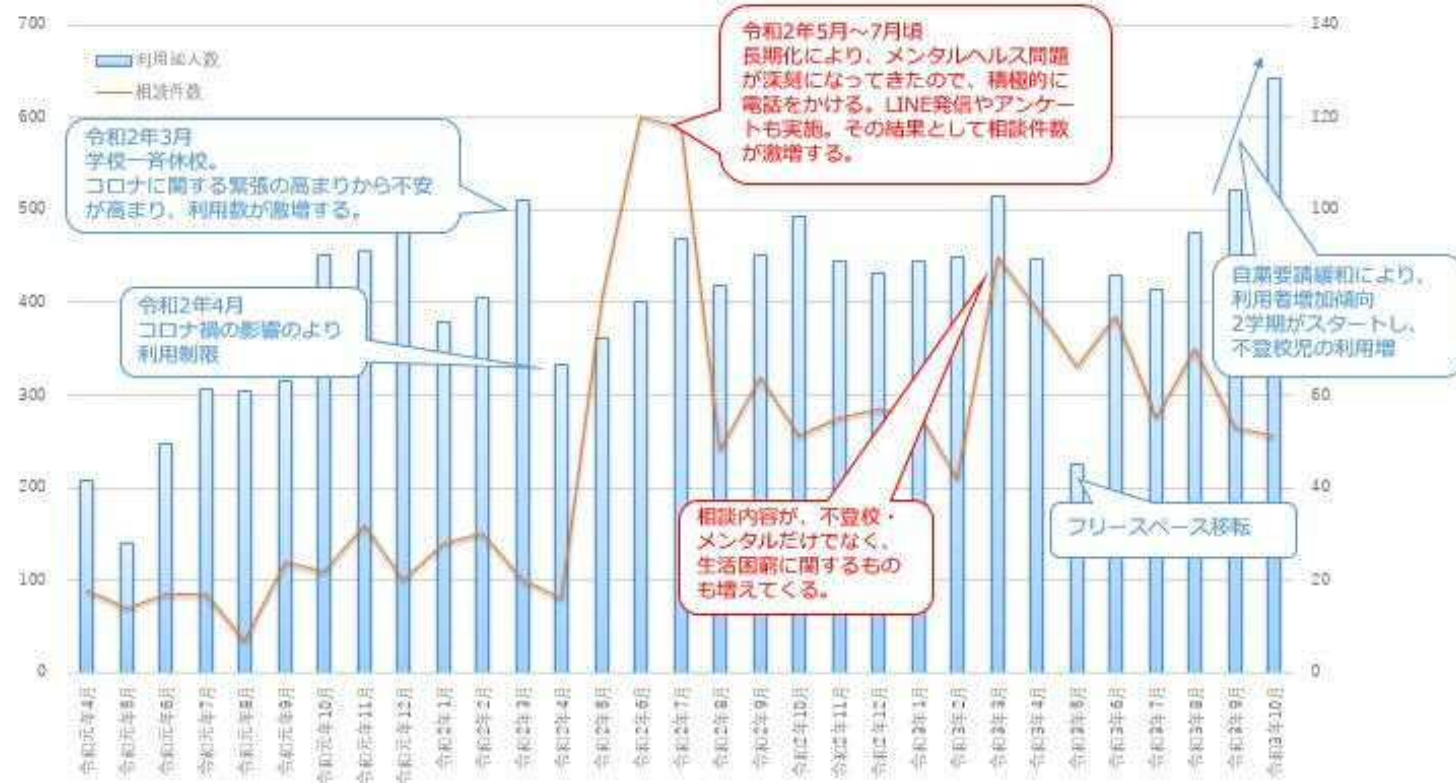
- ◆コロナ禍において、できなかったこと＜各館回答＞
 - 多世代、異年齢間の交流
 - 地域との関わり
 - ・地域との連携事業ができなかった。
 - ・ボランティアさんとのつながりがなくなった。
 - 離乳食講座や子どもの発達相談など、タイムリーな支援
- ◆主な相談内容
 - コロナ禍で生活様式が変わったことに対する相談
 - ・在宅勤務で夫（父）が家で仕事をしていて、居場所がない
 - ・外出できず、ママ友もできないため、育児に不安がある
 - ・外出自粛中に児童センターを利用したことへの罪悪感
 - ・学校が休校や活動の制限が多くなったためか、不登校、登校渋りがひどくなった
- ◆利用者の声より
 - 夫（父）が在宅ワークとなり、喧嘩が増えた⇔父親の利用が増えた。
 - ママ友と知り合う機会がなかった。
 - ・コロナ禍の出産で、母親学級もなかった。
 - 祖父母にも育児を頼めず、孤独だった。
 - 小・中学生：SNS重い話・相談を受けるのがきつかった。

➡ コロナ禍でも
継続できる形へ

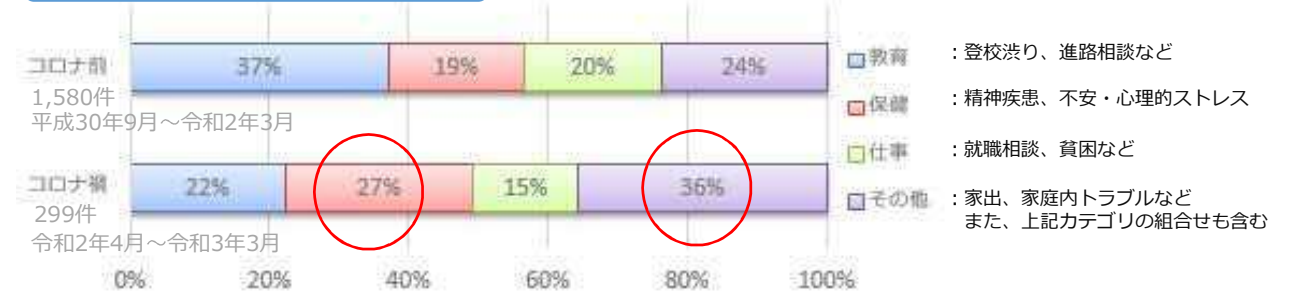
2. 子ども若者応援フリースペース

利用者延人数 & 相談件数推移

全体的に、コロナ禍は利用者 & 相談件数ともに増加傾向



相談割合の変化



- コロナ禍で生活様式が変わったことに対する相談が増えた。
→親の在宅勤務で居場所がない。学校休校や活動制限等の影響で不登校、登校渋り…
- コロナ禍の長期化により保健センターなどからの紹介が増加。(19%→27%)
→安心して過ごせる居場所としてフリースペースにつながるケースが増えた。
- 他分野にまたがる相談などその他分野の相談増加(24%→36%)
→教育と保健の組み合わせなど、複雑化・重層化の顕れ。

コロナ禍における情報発信

フリースペースでは、子どもたちや若者たちに、わかりやすく、正確な情報を、安心して届けられるように、情報発信を配慮、工夫した。

フリースペース活動休止のお知らせ

いつもフリースペースを利用してくれてありがとう。
新型コロナウイルスの急激な感染拡大を受けて、政府は東京都を含む7都道府県に「緊急事態宣言」を発表しました。

そのため、とても残念ですが、フリースペースの活動もお休みになります。
(お休みの期間は、4月8日(水)から5月6日(水)までの1か月となります。)

感染拡大を防ぐために必要なことは、手洗いや咳エチケットを続けながら、「できるだけ外出をひかえる」「できるだけ家にいる」ことが求められます。
(ただし、病院に行くことや買い物、散歩に出かけることなどはOKです。)

フリースペースの活動は、残念ながらお休みになりますが、それぞれの困りごとについては、ひきつづきサポート(相談)を続けます。

「家にいると、体調が悪くなってしまう」「仕事やお金がなくなって、生活に困っている」など、「家にいることができない」という人は、フリースペースに相談してください。

「一人ぼっちじゃ寂しいから、おしゃべりしたい」とか、「とにかくヒマで、家でどう過ごしてよいかわからない」といった場合も、気軽にフリースペースに相談してください。

いつものようにフリースペースで過ごすことはできないけれど、電話・メールでの相談やサポートは続けます。
(オンライン相談も検討中)

わたしたちフリースペースのスタッフは、変わらずみんなとつながり続けたいし、みんなの力になりたいと思っています。

困りごとがあったり、おしゃべりしたくなったら、どうぞ気軽に電話やメールをしてください。わたしたちも、みんなの声をまっています。

コロナ禍だからこそできたこと

- 保健センターや教育総合支援センターなど関係機関との連携が進んだ。
- 電話相談やオンライン相談など利用者をつながり続ける工夫をした。

所管事務調査

「子どもたちや子育て家庭の支援のあり方について ～コロナ禍を通して」 ②

子育てに関する相談および事業を通じて、子どもとその家庭を支援することにより、区民が安心して子どもを産み育てることができる環境の充実を図る。

(1) 産後の家事・育児支援のヘルパー等の利用助成

心と体のケアに対応できる家事・育児支援のヘルパー（区と提携）の利用に対してサービス利用費の一部を助成。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度（～12月末）
延申請者数	325人	253人	584人 うち多胎児 49人

(2) 子育てネウボラ相談員

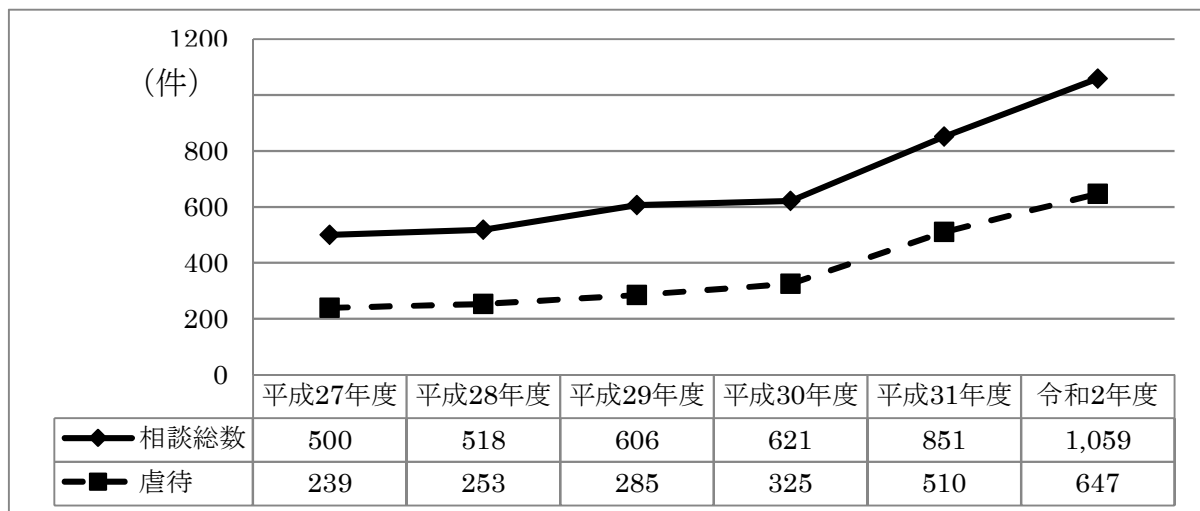
保健師、看護師、保育士などの資格を持った「子育てネウボラ相談員」が、子育て全般の相談、子育てサービスの情報の提供、他機関の紹介、希望者にはサポートプランを作成。

○実施場所 東品川・三ツ木・水神・大井倉田・平塚・旗の台・富士見台・ゆたか・八潮の各児童センター（9か所）

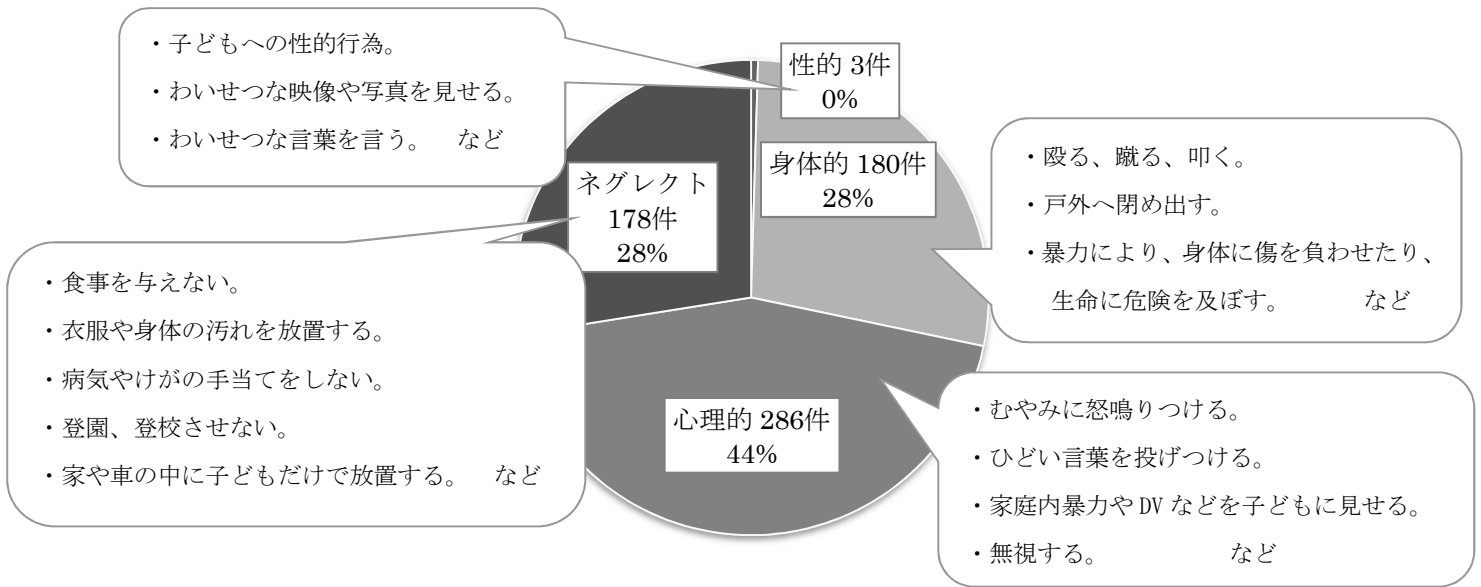
	令和元年度	令和2年度	令和3年度（～12月末）
延相談件数	1,769件	2,014件	1,676件

(3) 児童相談事業

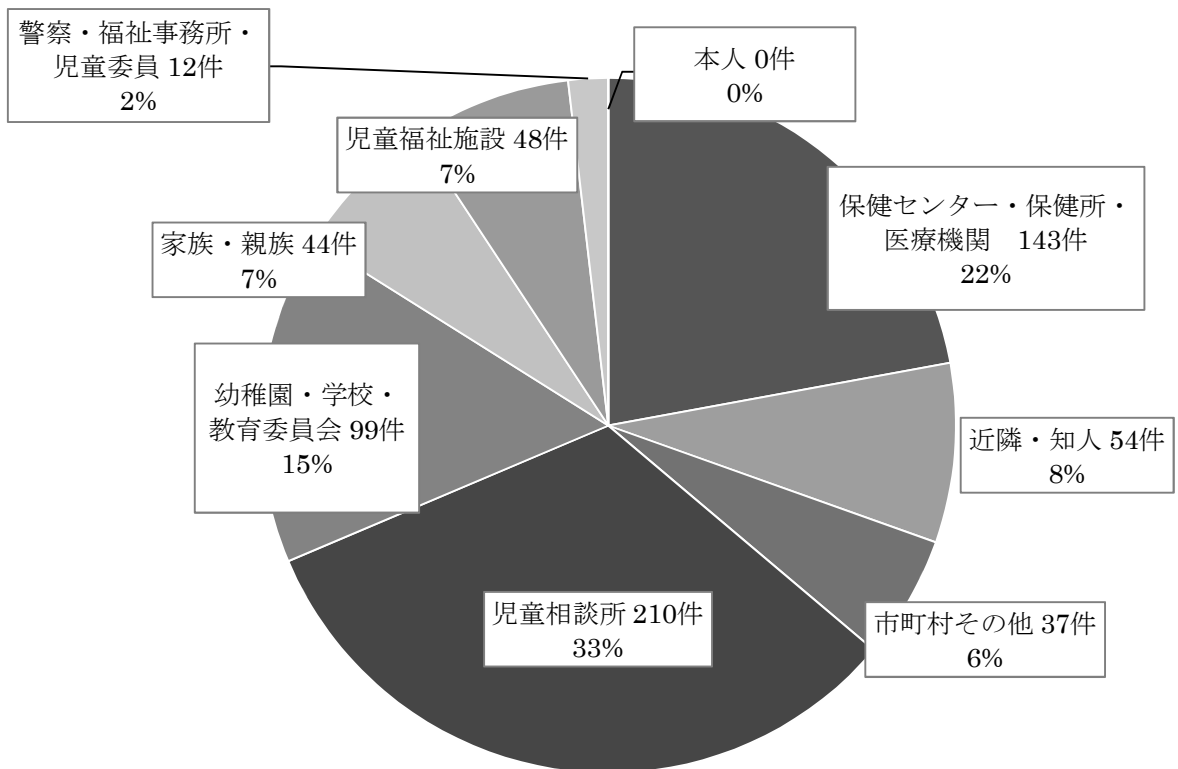
① 児童家庭相談・児童虐待相談件数の推移



② 虐待相談(令和2年度新規受理 647件)の種別内訳



③ 虐待相談(令和2年度新規受理 647件)の通告・連絡経路



品川区子ども家庭支援センター 令和3年4月1日～12月31日の状況

※ 令和3年は速報値であり、今後変動する可能性があります。

(1) 全相談主訴

	養護相談			障害	非行相談	育成	その他	計
	計	被虐待相談	その他					
令和2年	562	478	84	8	7	195	4	776
令和3年	682	564	118	0	11	151	5	849

(2) 被虐待相談 受理状況（経路別）

	家族・ 親戚	近隣・ 知人	児童本人	警察等	都道府県	区市町村	医療機関 等	学校等	その他	計
令和2年	28	50	0	0	172	69	42	64	53	478
令和3年	61	52	2	3	151	93	60	99	43	564

(3) 被虐待相談 受理件数（主訴別）

	身体	ネグレクト	性的	心理	不明・ 非該当	計	
令和2年	139	105	3	231	0	478	※478件のうち 調査結果虐待非該当件数 112件
令和3年	153	166	2	243	0	564	※564件のうち 調査結果虐待非該当件数 90件

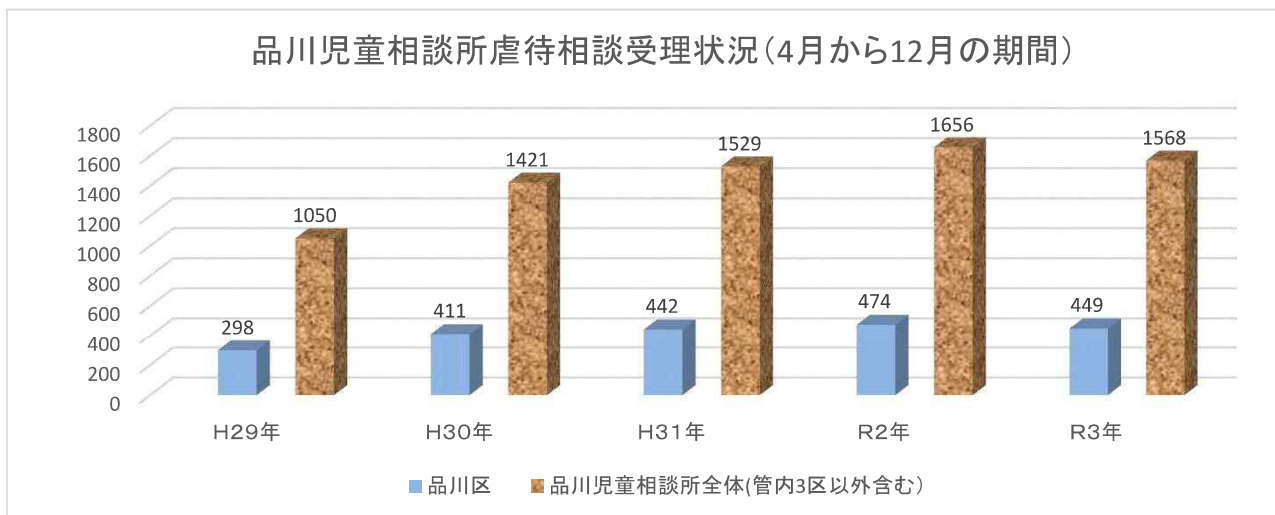
品川児童相談所 令和3年4月1日～12月31日の状況(品川区)

※数値は速報値(手元集計値)であるため、今後変動することがあります。

(1) 全相談主訴

	養護相談			障害	非行相談	育成	その他	計
	計	被虐待相談	その他					
品川児相管内3区計	1,824	1,541	283	457	179	81	103	2,644
(内数)品川区	529	449	80	137	56	27	38	787

(2) 被虐待相談の経過



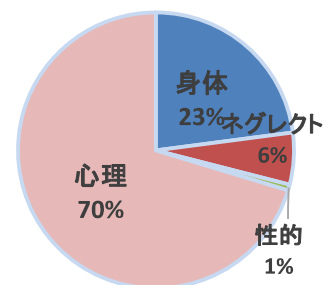
(3) 品川区被虐待相談 受理状況(経路別)

	家族・親戚	近隣・知人	児童本人	警察等	都道府県	区市町村	医療機関等	学校等	その他	計
品川区	25	27	5	206	9	4	4	17	41	338
品川区189	9	95	1	1	0	0	1	0	4	111
計	34	122	6	207	9	4	5	17	45	449

※189とは、児童相談所全国共通(短縮)ダイヤル

(4) 品川区被虐待相談 受理状況(主訴別)

	身体	ネグレクト	性的	心理	不明・非該当	計
品川区	80	21	3	218	16	338
品川区189	15	4	0	73	19	111
品川区計	95	25	3	291	35	449

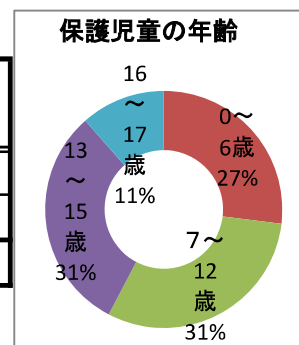


(5) 品川区被虐待相談 対応状況 R3.4.1～R3.12.31

対応状況	施設入所	児童福祉司指導	継続指導	助言(非該当)	区送致	その他	計
品川区	6	19	1	215(22)	76	7	324
品川区189	0	3	0	43(19)	47	2	95
品川区計	6	22	1	258(41)	123	9	419

(6) 一時保護の状況 R3.4.1～R3.12.31

一時保護	養護相談			非行相談	育成	その他	計
	計	被虐待相談	その他				
品川児相全体	123	83	40	44	1	1	169
(内数)品川区	36	22	14	17	1	0	54
R2年品川区	32	28	4	9	0	0	41



(7) 品川区非行相談の状況 R3.4.1～R3.12.31

	盗み	粗暴	交友	家出	放火	性的	金品持出し	その他	計
ぐ犯	2	19	0	14	0	4	7	1	47
触法	6	1	0	0	1	1	0	0	9

※ぐ犯：児童の性格や環境に照らして、将来、罪を犯すまたは刑罰法令に触れるおそれのある行為

※触法：14歳未満で刑罰法令に触れる行為

※参考 R2.4.1～R2.12.31

	盗み	粗暴	交友	家出	放火	性的	金品持出し	その他	計
ぐ犯	1	12	0	10	0	3	1	4	31
触法	9	0	0	0	0	0	0	2	11